



平成29年10月16日

各 位

会 社 名 株式会社マースエンジニアリング
 代表者名 代表取締役社長 松波 明宏
 (コード番号6419 東証第1部)
 問合わせ先 取締役常務執行役員 佐藤 敏昭
 電話番号 03-3352-8555

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年5月12日に公表しました平成30年3月期第2四半期累計期間及び平成30年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

| | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|------------------------------------|--------|-------|-------|--------------------------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 13,800 | 1,900 | 2,100 | 1,400 | 83.83 |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 11,350 | 1,310 | 1,470 | 930 | 55.69 |
| 増 減 額 (B-A) | △2,450 | △590 | △630 | △470 | — |
| 増 減 率 (%) | △17.8 | △31.1 | △30.0 | △33.6 | — |
| (ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期) | 11,732 | 1,943 | 2,118 | 1,418 | 84.94 |

平成30年3月期通期 連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

| | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|--------|--------|--------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前 回 発 表 予 想 (A) | 28,700 | 5,000 | 5,300 | 3,500 | 209.58 |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 25,000 | 4,000 | 4,300 | 2,700 | 161.68 |
| 増 減 額 (B-A) | △3,700 | △1,000 | △1,000 | △800 | — |
| 増 減 率 (%) | △12.9 | △20.0 | △18.9 | △22.9 | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成29年3月期) | 25,071 | 4,313 | 4,695 | 3,618 | 216.68 |

平成30年3月期第2四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|-----------------------------------|--------|-------|-------|--------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想（A） | 7,700 | 500 | 2,140 | 1,916 | 114.73 |
| 今回修正予想（B） | 5,680 | 30 | 1,670 | 1,590 | 95.21 |
| 増減額（B－A） | △2,020 | △470 | △470 | △326 | － |
| 増減率（％） | △26.2 | △94.0 | △22.0 | △17.0 | － |
| （ご参考）前期第2四半期実績 （平成29年3月期第2四半期） | 6,893 | 419 | 2,099 | 1,941 | 116.25 |

平成30年3月期通期 個別業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想（A） | 17,000 | 1,700 | 3,480 | 2,800 | 167.66 |
| 今回修正予想（B） | 14,000 | 800 | 2,600 | 2,100 | 125.75 |
| 増減額（B－A） | △3,000 | △900 | △880 | △700 | － |
| 増減率（％） | △17.6 | △52.9 | △25.3 | △25.0 | － |
| （ご参考）前期実績 （平成29年3月期） | 14,515 | 1,099 | 2,991 | 3,026 | 181.23 |

2. 修正の理由

アミューズメント関連事業の主な販売先であるパチンコ業界は、「特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律（IR 推進法）」施行に伴うのめり込み防止対策の検討、「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則及び遊技機の認定及び型式の検定等に関する規則の一部を改正する規則（平成29年9月4日公布、平成30年2月1日施行）」による今後の見通し等、先行き不透明な状況が続き、商談案件は大幅に減少しました。

当社グループは、ホール経営や従業員の働く環境の改善につながる製品を常に開発し、業界標準となる製品を次々とリリースしてきました。業界環境が厳しい中におきましても、新製品のリリースによる業績回復を計画しておりましたが、ホールの設備投資意欲は低迷し、期初の予想よりも回復が遅れていることから個別の売上高及び利益を修正することにいたしました。また、個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想も修正いたします。

業績回復に向け、当社グループは7月に全国主要都市で新製品発表会を開催し、業界の常識を覆す新パーソナルPCシステム「マース ユニコン」、きめ細かい接客サービスをサポートする「ウェアラブル端末」等を発表し、販売を開始しております。また、業界随一の立体Air紙幣搬送システムは、市場での評価が非常に高く、大型案件や他社ユーザーの獲得につながっており、拡販に一層注力してまいります。

なお、配当予想につきましては、期初に公表（第2四半期末：1株当たり35円、期末：1株当たり35円）の通り、変更はありません。

（注）上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等につきましては今後の様々な要因によって上記業績予想数値と異なる可能性がありますので、ご承知おき下さい。

以上